

CPAG 若手ワークショップ

# 普遍をめぐる問い

——18～20世紀東アジアから考える——

**CPAG**  
C O N T E M P O R A R Y  
P H I L O S O P H Y  
I N T H E A G E O F  
G L O B A L I Z A T I O N

2015年2月7日(土) 13:00～18:30  
東京大学東洋文化研究所第一会議室

司会・主旨説明 新居洋子(東文研CPAG)

## 第一部

○高山大毅(東京大学)

「徂徠学以後の「道」と「聖人」  
—江戸中期における「中国」の  
相対化をめぐる—」

○金光来(東京大学)

「四端七情論と靈魂論」

○新居洋子(東文研CPAG)

「18世紀ヨーロッパ科学／偽科学  
と陰陽理論」

## 第二部

○曹貞恩(慶熙大学)

「中医との出会い—医療宣教師の  
中国伝統医学に対する認識」

○久保茉莉子(東京大学)

「中華民国刑事訴訟法の制定と  
自訴制度」



言語 | 日本語

主催 | 科研費基盤研究(A)「グローバル化時代における現代思想—概念マップの再構築」(CPAG)

入場無料

※詳細はCPAGのホームページ  
(<http://cpag.ioc.u-tokyo.ac.jp/>)  
をご覧下さい。